

令和4年度 第2回日の出町総合教育会議 議事録

令和5年2月21日

午後3時28分～午後4時20分

教育センター2階 多目的会議室

1 開 会 15:28

木崎企画財政課長

只今から、令和4年度 第2回 日の出町総合教育会議を開会いたします。

この会議は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4」の規定に基づき設置される会議で、構成員は、町長及び教育委員会で町長が招集することとされております。

私は、事務局の企画財政課長木崎でございます。よろしく願い申しあげます。

それでは、式次第により進めさせていただきます。

はじめに、田村町長からご挨拶をお願いいたします。

2 町長挨拶

本日は、年度末を迎える大変お忙しい中、また教育委員の皆様におかれましては、定例会後に引き続き、令和4年度第2回の「総合教育会議」にご出席をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症も、国内で初めて感染例が確認されてから早くも3年が経過しました。

本日、平井中学校の3年生が学年閉鎖になったとの報告を受けた。大事な時期でもあり生徒さんも親御さんも心配されていることでしょう。保育園や幼稚園、学校教育の場におかれましても、様々な行事や授業への影響に加え、教育関係の皆さまは子どもさんや、保護者の皆さまへの対応にも大変ご苦労されていることと存じます。

何とかこのまま、「卒業式」や「入学式」などが、是非とも通常に開催されることを強く望んでいるところです。

本日の総合教育会議につきましては、議題に「日の出町の子育て支援施策の変更」について、また、第1回に引き続き「これからの日の出町の教育について」などがあがっております。

町ではこれから、子育て支援に係る大きな取組みとして「こども家庭センター」の設置を進めてまいります。子育ては家庭や保育、教育の現場だけではなく、地域で取り組んで行くことがとても大切です。

私も、皆さんの説明をしっかりと聞かせていただき、本日の総合教育会議が、これからの社会全体で支える子育て、教育の実現に向けて、有意義な会議になることを期待して、挨拶といたします。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

3 議題及び報告事項 田村町長が議長となり進行

(1) 子育て支援施策の変更について

関谷子育て福祉課長より資料に則り報告

■子育て支援施策の変更について

町では、福祉単独施策の見直しを行い、子育て支援に関しても見直しを行いました。こどもが対象となる支援については、減額となるものもありますが、廃止とはせず、次世代育成クーポン・青少年育成支援金・青少年医療費助成は新たな制度へと変更となり継続となります。

○次世代育成クーポン ⇒ 未来わくわく支援金 対象者 2,045 人

【交付額】

こども 1 人につき月額 5,000 円（令和 5 年度に限り、月額 7,000 円）

※こども（出生児から 15 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある方）

【支給要件】

- ・ 日の出町に引き続き 1 年居住し、かつ住民登録があり、こどもと同居している保護者
- ・ 上記に該当している方で、かつ、養育しているこどもの生計を主に維持している保護者（※原則、児童手当を受給されている方）

【支給月】

4 月～7 月分 ⇒ 8 月、8 月～11 月分 ⇒ 12 月、12 月～3 月分 ⇒ 4 月

- ・ 初回の振り込みは、令和 5 年 8 月中旬を予定

○青少年育成支援金 ⇒ 未来旅立ち支援金 対象者 673 人

【支給額】

中学校を卒業するこどもに対して 1 人につき 10 万円（一時金） 対象者 175 人

※令和 5 年度に限り、高校生年代のこどもにも 10 万円を支給 対象者 498 人

【支給要件】

- ・ 日の出町に引き続き 1 年居住し、かつ住民登録があり、こどもと同居している保護者
- ・ 上記に該当している方で、かつ、養育しているこどもの生計を主に維持している保護者

※支給月の属する年の 1 月 1 日において、日の出町に住所を有する方に支給

【支給月】

令和5年5月を予定

(令和5年度高校1年生・2年生・3年生年代のこどもの保護者対象)

※令和6年度高校1年生代の保護者に対しては、令和6年3月に支給予定

○**青少年医療費助成** ⇒ 高校生等医療費助成(マル青) 対象者 約500人

高校生年代の医療費助成については、令和5年4月受診分から、医療証を提示することで原則窓口負担が無くなります。(マル乳・マル子と同様になります。)

【申請方法】

・対象の方へは、令和4年12月下旬に申請書類を送付。(現在中学3年生でマル子医療証をお持ちの方は自動的に切り替えるため、申請書類の送付はしていません。)

・マル青医療証の送付は令和5年3月頃を予定

※令和5年3月分までに医療機関を受診した分の医療費については、令和5年4月以降も旧制度(青少年医療費助成：申請による償還払い)での申請となります。

●**質疑**

委員

教育委員会でも話題にあがった教材費、給食費、保育料などの未納が出た場合に、今まではクーポンをお渡しするときに調整などができたが、振込になるとそれが考慮された上での振込になるのかどうなのかというところで、本来は学校や保育所が悩まなくてもいい、取り立てなどの未納者への対応が、より難しくなるのではという懸念があるかどうか。

関谷課長

税等の滞納があった場合、基本的に支給を停止する。

通常支給されている登録がなされている方が、前月等の未納が確認された場合は、口座振り込みではなく、窓口での支払いをおこなう等、これからも税の支払いについては対応していく。ただ、これまでと同様にはいかないとも感じている。

(2) 令和4年度学校施設工事等について

小作学校教育課長より資料に則り報告

■令和4年度学校施設関係工事等について

令和4年度中に実施しました工事等について、主なものを記載いたします。

1 日の出町立本宿小学校改修工事(第三期工事)

工 期 R4.6.1~10.31

契約金額 126,720,000 円

工事内容 特別教室、廊下、階段の天井、壁、床の改修及び LED 照明への交換。校舎西側トイレ、東側 2 階トイレ及び体育館トイレの洋式化改修。校舎西側増築棟の屋上防水改修

2 令和 4 年度 町立大久野小学校校舎裏非常階段等塗装改修工事

工 期 R4.11.8~R5.1.31

契約金額 1,119,000 円

工事内容 大久野小学校非常階段及び避難経路となっている手すりの鉄部の塗装

3 令和 4 年度 町立小学校遊具施設更新工事（町立大久野小学校、調理地平井小学校）

工 期 R4.6.23~R4.10.31

契約金額 2,444,200 円

工事内容 国交省から発表された「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」「遊具の安全に関する基準」を基に、令和 3 年度に実施した小中学校体育施設等安全点検において、総合判定が悪く。かつハザード判定が高い遊具の更新

4 令和 4 年度 町立小学校防犯カメラ録画用機器交換工事

工 期 R4.7.1~9.30

契約金額 844,800 円

工事内容 平成 30 年度に防犯カメラと同時に録画用機器を交換したが、耐用年数の 18,000 時間を超える 35,000 時間を超えていることによる交換

5 令和 4 年度 町立平井小学校（理科室・家庭科室・職員室）エアコン設置及び改修工事

工 期 R4.5.2~7.29

契約金額 11,220,000 円

工事内容 エアコンが未設置の特別教室（理科室・家庭科室）のエアコン設置及び不具合が出ていた職員室のエアコンの更新

6 令和 4 年度 町立大久野小学校体育館ステージ緞帳等交換工事

工 期 R4.10.31~R5.2.28

契約金額 2,417,800 円

工事内容 大久野小学校体育館ステージの緞帳が経年劣化により破損、汚れ、色抜け、開閉装置の不具合があるための交換工事

7 令和4年度 町立中学校特別教室エアコン設置工事（町立大久野中学校・町立平井中学校）

工 期 R4.5.2～8.31

契約金額 22,440,000円

工事内容 エアコンが未設置の特別教室（大久野中学校：木工室、教育相談室）（平井中学校：学習室2、学習室3、第二美術室及び多目的室）のエアコン設置

8 令和4年度 町立小中学校学習用インターネット回線 IppE 方式設定変更業務委託

委託内容 GIGA スクール構想に基づき1人1台端末を実現し活用しているが、従来のインターネット接続方式（PPPoE方式）ではネットワークの終端装置で混雑しやすく、児童・生徒が一斉に使用した場合に速度低下による繋がりにくくなり、授業運営に支障をきたすため、より回線速度があがるインターネット接続方式（IPoE方式）に変更する設定変更業務委託。

●質疑

委員

学校施設関係に関しては、日の出町学校施設長寿命化計画が策定されている。

こういった年度ごとの工事というのは、その計画が優先されておこなわれているのか。予算の査定のときにも影響しているのか。

また、実際にこの計画は何年から何年までで、現時点での進捗度も含めて計画の簡単な説明をお願いしたい。

小作課長

令和3～12年度までの10年間で計画している。コロナなどの影響で計画通りとはいかないが進捗度は大まかには現時点で25%。

委員

小中学校の学習用のインターネット回線についてですが、一人一台端末等が国のGIGAスクール構想や補助金等と言われてきている。環境が整って新たにここで設定変更の必要が出てきて変えていくとすると、これは一校だけの問題なのか、全校そうなのか。それにあたっての新たな補助金の配布があるかどうか。

小作課長

設定変更に対して補助金はない。今回方式を変更したのは、なかなか現実的に一斉にGIGAスクール端末に接続すると、回線速度が遅くなる現象が全国で起きている。

業者と相談して変更に至った。未だ午前中はつながりにくい等、事象はあるが調査中である。

平崎室長

先端技術は年ごとに変わっていく。

先を見据えながら、あくまでも子供の学びのために環境整備に努めていく。

(3) これからの日の出町の教育について

平崎室長より資料に則り報告

【資料1】3ページ4行目これからの教育にあり方→これからの教育のあり方 訂正

■日の出町教育ビジョン20123の策定について、ご説明します。

まず、「日の出町教育ビジョン2023」（素案）の1～4ページについて、まとめて説明します。

1点訂正をお願いします。

1ページの「1策定の趣旨」の最後の段落に、「後期基本計画）、また、国の第4次教育振興基本計画の策定を受け」とありますが、両計画と共に、今日の段階では、確定していませんので、「策定状況を踏まえて」と訂正させていただきます。

それでは、説明してまいります。

日の出町教育委員会では、これまで、町の最上位計画である、第5次日の出町長期総合計画（前期基本計画）との整合を図り、日の出町教育委員会の教育目標及び基本方針、主要施策に基づき、家庭教育・学校教育・社会教育の緊密な連携のもと、誰もが生涯を通じて主体的に学ぶことのできる学習社会の実現を図りながら、普遍的かつ個性的な文化の創造と豊かな社会を構築する教育を推進するよう努力を重ねてきました。

このたび、第5次日の出町長期総合計画（基本構想・前期基本計画）が終期を迎え、2ページにあるように、社会情勢の急激な変化、町政、教育を取り巻く環境の大きな変化を踏まえた、第5次日の出町長期総合計画（後期基本計画）、また、国の第4次教育振興基本計画の策定状況を受け、整合を図り日の出町教育委員会の教育目標及び基本方針、主要施策の理念となる「日の出町教育ビジョン2023」を新たに策定しました。

5ページをご覧ください。

本ビジョンは、これからの日の出町の教育を見据えた、「日の出町の教育の目指すところ」を「に学び、支え合い、みんなで創る日の出町の教育」を理念としました。

これからの予測困難な時代においては、人が、学びを通して幸福や生きがいを感じられる社会を、様々な教育の担い手と共に創ることで、一人一人の人生やその人が暮らす地域コミュニティの基盤づくりとなるような教育が求められます。

さらには、苦難を乗り越え、町民と共に歩んできた日の出町のまちづくりの歴史、そして、これからの新たな時代に向けたまちづくりの基本理念である「みんなでつくろう 日の出町！」を踏まえ、今後も、一層、みんなで進める協働の教育づくりを推進していく必要があります。

6 ページをご覧ください。

日の出町の教育振興のために大切にしていきたい考え方として、3つの基本方針を設定しました。

1点目は、『「かかわり」と「つながり」を大切にした教育』です。

共に学び、支え合い、みんなで日の出町の教育を創るに当たっては、顔の見える地域づくりや対話を通して、みんなで日の出町の教育を創り上げ、町民が生涯にわたって学び続けることができる教育を実現するために、「かかわり」と「つながり」を大切にした教育を進めていきます。

2点目は、『相互承認と多様性の尊重に基づく「協働」を大切にした教育』です。

一人一人が自分や他者のよさや可能性、多様性を互いに認め合い、人々と協働しながら、社会的な変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く「持続可能な社会の担い手」を育成するために、教育の最大の基盤である地域コミュニティにおける様々な主体や機会を生かした協働を重視した教育を進めていきます。

3点目は、『「学びの循環」を大切にした教育』です。

教育に携わるすべての人が、子どもや他者の学びと成長にかかわる中で、そこで得た学びや気づきを内に閉じ込めず、かかわりをつながりを通じた「学び」の成果を地域や次の世代に伝える「学びの循環」を大切にした教育を推進していきます。

7 ページをご覧ください。

新たな日の出町の教育づくりの進め方についてです。

日の出町を創るにあたっては、

- 1 子どものしあわせづくりとまちの魅力を生かした学校づくり
- 2 家庭・地域・学校をつなぐりを重視した取組の推進
- 3 安全・安心で質の高い学びを実現する学校施設及び社会教育施設等の環境整備
- 4 社会教育、文化・スポーツ活動を通して生涯にわたつ

て、共に学び、支え合う地域づくり

の4つの取り組みの方向性を示し、一人一人の子どものしあわせづくりと町の魅力を生かした学校づくりの視点からの学校教育の充実、学校・家庭・地域の連携協働による取組の推進、教育を充実させるための施設設備に関わる教育環境の整備、共に学び、支え合う地域づくりを視点とした社会教育や文化・スポーツ活動活動の充実を図ってまいります。

8ページをご覧ください。

最後に、本ビジョンに基づき、町の教育にかかわるすべての教育の担い手が、共に学び、支え合い、みんなで創る日の出町の教育を実現するために、教育行政の執行機関としての教育委員会は、重要な使命・役割を担います。

施策運営や業務遂行に当たっては

- 1 一人一人が重要な教育の担い手として、社会総がかりの教育風土づくり
- 2 教育の展開を通じた協働の広がり地域コミュニティの一体感の醸成
- 3 行政の横断的なつながりを重視した施策展開

の3点を念頭に置いて、今後の教育行政を展開していく必要があります。

簡単ではありますが、以上で、教育ビジョンについての説明は終わりますが、今後、大事になってくるのは、教育ビジョンを策定して終わりではなく、この教育ビジョンをすべての町民、教育の担い手にご理解いただき、それぞれの活動、それぞれの教育の場で具体化されていくことがとても重要になってきます。

どのように広報・周知していくのか、どのようにビジョンの趣旨を教育の場で具体化、それぞれが主体的に、多様な他者と、共に学び、対話と熟議を通して、具体的な形にしていく必要があります。

このビジョンを絵に描いた餅にしないよう、みんなで大きく育てていきたいと思っています。

(4) 日の出町教育大綱について

木崎企画財政課長より報告

教育大綱につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、地方公共団体の長が、長と教育委員会で構成する総合教育会議で協議し、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針などを定めるものです。

現在の日の出町の教育大綱は、平成27年度から令和元年度までの5年間の、町の施策

方針を定めた「第四次日の出町長期総合計画」の後期基本計画を、日の出町の教育目標を具現化する最上位計画として位置づけ、定められております。

教育を含めた全ての町のビジョンや各分野の主要な施策の方針を定める「長期総合計画」でございますが現在、令和5年度から7年度までの3年間の「第五次長期総合計画（後期基本計画）」を策定中であり、3月から予定される「日の出町議会令和5年第1回定例会」に議題として上程する予定であります。

その第五次長期総合計画（後期基本計画）の大きな柱の一つ「豊かで創造性に富んだ児童・生徒を育成するための教育の充実による人づくり」において、学校教育、学校給食、生涯学習や青少年の健全育成などを含めた社会教育全般につきまして、現状と課題に対応する施策の取組方針や主要事業が新たに示されているため、町としては「教育大綱」を更なる教育の充実のために変更したいと考えております。

つきましては、先ほど議題の3でご説明いただいた「日の出町教育ビジョン2023」には、町の上位計画である第五次長期総合計画（後期基本計画）のビジョンと施策の取組が反映されていると考えられることから、「日の出町教育ビジョン2023」を新たな日の出町教育大綱として位置づけていくことにつきまして、法に従い総合教育会議の場で協議のうえ、決定して行きたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

教育委員からは異議などは無く、教育ビジョン2023を教育大綱に位置付けることで承諾いただいた。

(5) その他

特になし

事務局より連絡事項

木崎課長

次回は令和5年の5月に開催予定。

議事終了後、町長より総括

丁寧な説明と多くのご意見とてもありがたい。高野委員からご意見があったように、クーポンから現金振り込みに変わったときの問題点など、改めて認識した。対策を考えていきたい。

教育委員から説明があった教育ビジョン2023を、日の出町の教育大綱に位置付けることにもご承諾いただいた。教育大綱は総合教育会議で教育委員会と協議をして決定するものであるが、教育に対して深い知識と洞察がなければ作成するのは到底できない。今回はご承諾いただけて、また作成していただけてありがたい。第五長期総合計画との整合性も図

ってもらい、町民にも我々にもわかりやすい内容になっている。社会の課題を解決する力が教育にあり、誰もが教育の当事者である。多くの町民の目に触れてほしい。

障害者や性的マイノリティーなど、多様性を認め合うことについても記載があった。東京都のパートナーシップ宣誓制度を活用するための方針においても、多様性を認め合う日の出町だからこそ、この制度を活用しようという書き方にしている。温かみのある書き方に感心した。

地域全体で子供たちを支えていくし、自分たちもまた支えられているという地域のつながりを感じさせるものであった。

私自身も日々勉強を続けていく。これからも指導をお願いしたい。

4 閉 会 16:20